

# 令和7年度 共同生活援助事業所いつきホームズ 事業実績報告書

## 1. 重点支援内容

### ①安全で安心して暮らせる生活を支える

利用者さん一人ひとりの想いや気持ちに寄り添いながら、ホワイトボードに出勤職員の顔写真やカレンダー、スケジュール表などを準備して、利用者さんへの情報提供を意識して、見通しを持って安心して過ごせるよう取り組みました。

また、支援の統一や生活環境の整備についても、各ホームにおいて取り組みを進めることができました。また、各ホーム単位での取り組みだけでなく、ホーム全体で連携しながら情報共有や支援の工夫を行い、ホーム同士のつながりを大切にしながら、より良い支援と支援の質の向上につなげていきました。

### ②健康を支える

・利用者さんの健康維持に努め、体調変化の早期発見に向け、日々の様子をもとに医療機関との連携を大切に取り組みました。バイタル測定や食事・睡眠・排泄状況の確認だけでなく、表情や歩行状態、活動時の様子など、小さな変化にも気付けるよう努めました。特に「いつもと違う様子」を見逃さないことを意識し、必要時には看護師や医療機関へ早めに相談・受診につなげました。

・利用者さんやご家族の不安軽減にもつながるよう、普段から過ごし方や体調については、連絡や報告をするように努め、受診の際には、普段の様子を含めて医師へお伝えし、正確な情報交換ができるように努めました。また、受診後の体調や症状の変化についても意識して共有を行いました。

・一体運営している「いつきの里」や、事業所連携を行っている「訪問介護ステーション和楽」、また個別契約をしている訪問看護ステーション等と、利用者さんの体調や生活状況について情報交換を行いました。その中で、看護師・理学療法士・作業療法士などの専門職とも相談・連携しながら、一人ひとりの状態に応じた健康管理や体調変化への早期対応に努め、安心して生活を送ることができるよう支援を行いました。

### ③表現行動の理解

・利用者さんの行動には必ず意味や背景があるという考えのもと、表現行動について職員間で振り返りを行いました。「なぜその行動が起きたのか」「何を伝えようとしているのか」を考え、利用者さんの立場に立って考え、本当の想いに目を向けながら支援を行いました。

・実際の関わりを振り返り、今後どのように支援していくのか、どんなところを意識して支援していくのかについて、職員間で共有しました。また、利用者さんの「やりたいこと」や「楽しみ」や「強み」にも着目し、本人の思いを叶えられるよう、利用者さんの「想いシート」を作成することで、楽しみや安心を見える化し、支援につないでいきました。

### ④人権の尊重

・利用者さんの立場に立って、利用者さんは何を感じ、行動されているのか、何を伝えようとしているのかを考えながら関わる姿勢を大切に支援に取り組みました。利用者さんの表情や行動から、利用者さんの本当の思いは何だろうと考え、分からないことは職員同士で確認するなど、利用者さんの思いを尊重しようとする姿勢を大切に支援しました。

・「利用者さんの幸せのために、私たち支援者がいる」、「利用者さんが困っているときこそ、私たち支援者が悩み考える必要がある」という原点を改めて共有しあいました。そして、利用者さんへ気持ちよい挨拶をかわし、笑顔と安心につながる関わりをチーム全体で積み重ねていきます。

## ⑤コミュニケーションとチームワーク

- ・職員同士の声掛けや情報共有を大切にし、安心して相談・連携できる職場づくりに取り組みました。日々の挨拶や会話を意識し、「お疲れさまです」「ありがとうございます」といった声掛けを大切にすることで、話しやすい雰囲気づくりに努めました。また、支援中に気付いたことや利用者さんの様子について、寮間や活動班、支援室内で積極的に共有を行いました。
- ・職員同士が情報共有ができるように、利用者さんの体調変化や気持ちの変化、支援方法については、できるだけ早く共有を行い、統一した支援につながるよう努めました。また、日々の対話を通じて、「困っていること」「気になっていること」を相談しやすい関係づくりを意識しました。互いに学び合い、支え合えるチームづくりを目指しながら、利用者さんへ安心した支援が届けられるよう取り組みました。

## ⑥内部組織の活性化に向けて【共に育つ職場づくり】

- ・職員一人ひとりが学びや気付きを共有し、共に成長できる職場づくりを目指して取り組みました。内部研修や外部研修への参加を通じて、新しい視点や支援の考え方を学び、日々の支援を振り返る機会づくりを行いました。研修後には、職員間で感想や学びを共有し、「現場でどのように活かしていくか」を話し合う機会を設けました。
- ・日々の業務の中でも、「一人で抱え込まないこと」「気付きを発信すること」を意識し、主任・リーダーを中心に相談や振り返りができる環境づくりに努めました。また、利用者さんの思いや背景に目を向けること、職員同士がつながりながら支援を行うことの大切さを再確認しました。今後も、互いに支え合いながら成長できる職場づくりを進めていきます。

## ⑦ご家族との連携

- ・写真や動画、メール等を通じて、利用者さんの様子や行事での様子を伝えるなど、ご家族に利用者さんの日常生活や日中活動の様子が伝わるよう意識して取り組みました。特にLINEの活用により喜びの声が聞かれるなど、ご家族の安心感へ繋げることができました。一方で、LINEなどのSNSが使用できないご家族への配慮について、工夫の必要性を感じました。
- ・連絡の頻度や方法を整理し、定期的な情報共有を行う仕組みづくりを進めるとともに、LINE・電話・文書などを使い分けながら、ご家族の不安や思いに寄り添った、安心につながる連携を継続して取り組みます。

## ⑧感染対策

- ・手洗いや手指消毒、マスク着用などの基本的な感染対策を継続して実施するとともに、感染状況に応じた初動対応や支援体制の確認を行い、施設全体で感染拡大防止に努めました。また、「今、何が必要か」「どのような対応ができるか」という視点を持ちながら、状況に応じた工夫や対策を検討し、実践につなげることができました。
- ・引き続き、日常的な感染対策における基本行動の徹底を継続するとともに、感染状況の把握や情報共有をより迅速に行い、職員間のコミュニケーションを強化しながら、安心して生活・支援が継続できる感染対策体制の構築に努めていきます。

## 2. 年間行事報告

月	日	行事名	内 容
9	29	いつきホームズ家族懇談会	いつきの里会議室にて実施。
10	19	福角会祭	地域や法人関係者の方々をお招きし、いつきの里にて実施。
11	2	避難訓練(火災夜間想定)	つばき・もくれんホーム夜間想定での火災による避難訓練を実施。
	2	避難訓練(火災夜間想定)	あかりホーム夜間想定での火災による避難訓練を実施。
	2	避難訓練(火災夜間想定)	さくらホーム夜間想定での火災による避難訓練を実施。
	23	避難訓練(火災夜間想定)	ことりホーム夜間想定での火災による避難訓練を実施。
	23	避難訓練(火災夜間想定)	つばめホーム夜間想定での火災による避難訓練を実施。
12	5	地域連携推進会議	利用者さん、ご家族、地域、行政、見識を有する方をお招きして、施設の説明、見学実施。
	8	つばめホーム忘年会	ホームにて、テイクアウトでの夕食を提供。
	18	つばき・もくれんホーム忘年会	ホームにて、テイクアウトでの夕食を提供。
	21	あかり・さくらホーム忘年会	ホームにて、テイクアウトでの昼食を提供。
	30	ことりホーム忘年会	ホームにて、テイクアウトでの昼食を提供。
3	22	事業概要説明会	いつきの里・いつきホームズ・生活介護のご家族への説明会開催。

### 3. 利用者の状況

#### (1) 事業定員と利用現員

事業	定員	現員		
		男性	女性	計
いつきホームズ	38	21	17	38

各ホーム	定員	現員		
		男性	女性	計
つばき・もくれんホーム	10	0	10	10
あかりホーム	4	3	0	3
さくらホーム	7	7	0	7
つばめホーム	10	10	0	10
ことりホーム	7	0	6	6

令和8年3月31日現在

#### (2) 事業の利用率 (%)

事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
いつきホームズ	97.1	97.8	98.9	98.6	97.6	98.6	97.3	96	92.6	90.5	91.8	92.3	95.7

#### (3) 月別 現員・利用開始・終了の状況

月	現員			利用開始			終了		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	21	17	38	0	0	0	0	0	0
5月	21	17	38	0	0	0	0	0	0
6月	21	17	38	0	0	0	0	0	0
7月	21	17	38	0	0	0	0	0	0
8月	21	17	38	0	0	0	0	0	0
9月	21	17	38	0	0	0	0	0	0
10月	21	17	38	0	0	0	0	0	0
11月	21	17	38	0	0	0	0	0	0
12月	21	17	38	0	0	0	1	0	1
1月	20	17	37	0	0	0	0	0	0
2月	20	17	37	0	0	0	0	1	1
3月	21	16	37	1	0	1	1	0	1
合計	250	203	453	1	0	1	2	1	3

#### (4) 障害程度区分等の状況

##### 【共同生活援助】

性別	障害程度区分						計	加算
	1	2	3	4	5	6		重度加算
男性	0	0	0	0	2	18	20	20
女性	0	0	0	1	4	11	16	12
合計	0	0	0	1	6	29	36	32

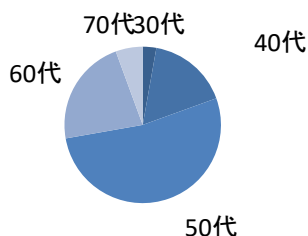
令和8年3月31日現在

(5) 年齢状況

【共同生活援助】

性別	利用者数	最高齢	最年少	平均年齢
男性	20	78才	36才	53.2才
女性	16	73才	43才	56.0才
合計	36			54.0才

年代別比率	
30代	2.8%
40代	16.7%
50代	52.8%
60代	22.2%
70代	5.6%



令和8年3月31日現在

(6) 就労先・日中活動場所の状況

一般就労等		
事業所名		一般就労なし
福祉サービス		
事業所名	事業名	人数
いつきの里	生活介護事業	9
ウイズ	生活介護事業	4
ラ・ルーチェ	生活介護事業	6
すぎな園	生活介護事業	1
つくし園	生活介護事業	1
ポッポ苑	生活介護事業	1
MORE	生活介護事業	14

4. 苦情・要望の受付状況

苦情受付

内 容	件数
	0件

意見要望受付

内 容	件数
・怪我の報告とテレビ破損に伴う対応について	1件

## 5. 職員研修実績

月	日	日数	研修内容	用務先	参加職員氏名
4	18	2h	【福祉協会】 愛媛県知的障害者福祉協会総会・施設長会	松山市	施設長
4	22・24	1.5h	【内部研修】 権利擁護、虐待防止研修 講師:安高 泰志	いつきの里	全員
5	13	1日	【法人:新任研修Ⅱ】 「人権研修～権利擁護と意思決定支援～」 講師:谷田 敏紀氏	いつきの里	横井
5	22・26	0.5h	【内部研修】 防犯研修 講師:河窪 哲也	いつきの里	全員
6	23・26	1h	【内部研修】 感染症対策研修・訓練「汚物処理」 講師:角藤 洋平	いつきの里	全員
6	26～27	2日	【福祉協会】 四国地区知的障害者関係施設長等会議	香川県	施設長
7	16～17	2日	【福祉協会】 中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会	県民文化会館	堀本・松岡
7	22・25	45分	【内部研修】 標準的支援の実装を目指して 講師:河窪 哲也	いつきの里	全員
7	23	3h	【法人:両立支援担当者研修】 講師:米子 真理氏・堀田 真奈氏	いつきの里	砂田
8	7	3h	【法人:ハラスメント相談窓口担当者研修】 米子 真理氏	いつきの里	砂田
8	7	2h	松山市障がい者虐待防止等研修会(総合福祉センター)	松山市	施設長
8	19	3h	【法人:幹部研修Ⅰ】 労務管理研修 講師:米子 真理氏	いつきの里	大野
8	22・25	45分	【内部研修】 「大切な人の幸せのために」 福祉現場における支援者の基本姿勢と心の健康 講師:安高 泰志	いつきの里	全員
9	16	3h	【法人:中堅研修Ⅱ】 コーチング研修～承認～ 講師:鈴木 正幸氏	いつきの里	大倉
10		1h	【法人:ビデオ研修】 利用児・者の保育・支援について 講師:白石 光氏・中平 華奈氏	ビデオ視聴	森松・西岡
10	14	3h	【法人:全階層研修Ⅰ】 リスクマネジメント研修 講師:野中 秀晃氏	いつきの里	平松
10	22	3h	【愛媛県経営協:施設長等研修会】	県社会福祉会館	施設長
10	23・27	2h	【内部研修】 標準的な支援実施に向けて～特性の理解について～ 講師:桑原 綾子氏	いつきの里	全員

11	11	2h	【法人:中堅研修Ⅲ】 「コンプライアンス研修」 講師:友近 昭彦氏	いつきの里	砂田
11	18	2h	【法人人権委員会:虐待防止研修】	いつきの里	松岡・山本富
11	21・26	2h	【内部研修】 理事長講話 講師:山崎 隆	いつきの里	全員
12	22・25	45分	【内部研修】 感染症対策研修「食中毒予防」 講師:河野 あよ 感染症対策訓練「手洗いチェック」 講師:角藤 洋平	いつきの里	全員
12	23	2h	【法人:幹部研修Ⅱ】 チームワーク研修 講師:河野 久美子氏	いつきの里	大野
1	20	2h	【法人:一般事業主行動計画研修】 講義:「生きがい・キャリア・地域とのつながりを考える」 講師:小玉 和史氏・稲葉 一恵氏	いつきの里	堀本
1	21	3h	【福祉協会】愛媛県知的障害者福祉協会施設長会	松山市	施設長
2	12	1日	【愛媛県社会福祉協議会】 福祉の職場管理職員研修会 講師:水谷 紀子氏	松山市	大野
2	17	2h	【法人:全階層研修Ⅱ】 腰痛予防研修 講師:松岡 栄次郎氏	いつきの里	森松
2	19	1日	【福祉協会】 四国地区施設長会	松山市	施設長
3	12	2h	【外部】 日々の支援こそ最大の虐待防止策 講師:武田 行雄氏	オンライン	施設長
3	20	3h	【外部】 自分の仕事の価値観の見つけ方、作り方 講師:川西 大吾氏	松山市	砂田